

来年度から完全移行となる新食品表示法への対応が必須です！！



食品表示セミナー

現在、猶予期間となっている食品表示法ですが、2020年4月1日より新食品表示法に完全移行されるのはご存じですか？

この完全移行により、添加物・アレルギーの表示方法や栄養成分表示が義務化されるなど様々な変更点があり、それらに対応する必要があります。本セミナーでは、変更内容や完全移行までに準備すべきことについてわかりやすく解説します。

日時 令和元年10月23日（水）

14：00～17：00（セミナー）

17：00～18：00（個別相談会）

※個別相談会は先着順となります

場所 真庭商工会本部 2階研修室（真庭市鍋屋6）

△セミナー内容△

- ・食品表示法を中心とした食品表示関連法の現状
- ・加工食品の表示方法
- ・栄養成分表示の適正な表示方法
- ・いろいろな表示の事例
- ・HACCPの義務化について

名称	唐揚げ弁当
原材料名	ご飯（米（国産））鶏唐揚げ（鶏肉、小麦粉、植物油、しょうゆ、砂糖、香辛料）、煮物（里芋、人参、ごぼう、その他）、ゆで卵／調味料（アミノ酸等）、pH調整剤、カロチノイド色素、アナトー色素、香料、保存料（ソルビン酸K）、（一部に大豆を含む）※

※アレルギー表示の例

※セミナー定員20名（先着順となります）

※受講料無料

お申込み・お問い合わせ先

真庭商工会本部（真庭市鍋屋6）

TEL：0867-42-4325

FAX：0867-42-4337

Mail：maniwa@okasci.or.jp



《裏面の受講申込書にご記入のうえ FAX 及びメールにてお申込みください》

△講師紹介△

マトハヤ・フーズコンタクト(株)

代表取締役 ^{まどほや} 的早 ^{たけよし} 剛由 氏
(法令制度テクニカルアドバイザー)



1974年農林省入所、JAS法に基づく食品企業の品質管理業務等を担当

農林水産消費技術センター那覇分室長、独立行政法人農林水産消費技術センターを経て2007年3月退職、マトハヤ・フーズコンタクト(株)を設立

PCQI（予防的コントロール）資格、ISO22000内部監査員、元（社）日本食品衛生協会HACCP推進アドバイザー、HACCPリードインストラクター、外食産業原産地表示アドバイザー、食品表示検定協会認定講師等

一般社団法人日本総菜協会「惣菜管理士」テキスト執筆他

10月23日（水）開催「食品表示セミナー」受講申込書

真庭商工会 行 FAX 0867-42-4337

電子メール maniwa@okasci.or.jp

貴社名	
ご住所 〒	参加者名
	参加者名
TEL（携帯可）	FAX
E-mail	
個別相談の希望の有無（先着順となります）	
有 ・ 無	
備考	

※電子メールでお申し込みの際は、メールタイトルを「食品表示セミナー申込み」とし、

メール本文に事業所名・参加者氏名・電話番号（携帯可）・住所を記入してください。

※ご記入いただいた情報は、当セミナーのために利用する目的以外には使用いたしません。